資料５

市立図書館運営の基本的な考え方（概要図）［案］

方針	取組の方向	解決すべき課題（引き継ぐ課題・新たな課題） 第２次グランドビジョンの総括からの課題や文教常任委員会の報告書による提言、第２次グランドビジョン策定以降の新たな課題など
方針①　基礎的な図書館サービスの充実	A 資料・情報収集機能の充実	1. 図書館が収集すべき資料・情報の考え方の明確化（バランス重視の資料・情報収集） a. 知識・教養・考えるための蔵書と課題解決のための情報資源のバランス b. 活字資料とオーディオビジュアル資料・電子情報等のバランス（ハイブリッド型資料収集の推進） 2. 蔵書計画基本指針の改訂・選書方法の改善 3. 市民ニーズに基づく資料・情報収集 4. 枚方地域コレクションの充実 5. 商用オンラインデータベースの充実 6. 電子書籍導入に向けた積極的な情報収集
	B 資料・情報提供機能の充実	1. 求めに応じたレファレンスサービスの充実 2. 予約・リクエストサービスの充実 3. 各年齢層向けの各種イベント（おはなし会・読書会等）の実施 4. 宅配サービスの充実 5. 貸出･返却ポイントのさらなる充実策の検討
	C 資料・情報保存機能の充実	1. 蔵書保存基準・除籍基準の改訂 2. 書庫スペースの有効活用
	D 場の提供機能の充実	1. 滞在型図書館への移行 a. 滞在しやすい環境整備 b. 学習環境整備 2. 中央図書館でのボランティア機会の提供
方針②　市民の課題解決のための各種支援機能の強化（役に立つ図書館の構築）	A 課題解決支援	1. 情報活用能力の育成 a. 情報活用講座の開催 2. 社会状況を踏まえたレファレンス・レフェラルサービスの充実 a. 子育て支援 b. 医療・健康づくり支援 c. その他社会状況の踏まえた必要な支援 3. 図書館ホームページを通じた情報提供 a. パスファインダーの充実 b. レファレンス事例集の充実
	B 地域社会の結びつきの再生に向けた支援	1. 図書館主催事業を通じた人と人がつながる機会の提供 2. 地域活動とタイアップした地域の結びつきの再生への支援 3. 地域活動を支える人材を求める人と地域活動を始めたい人の出会いの場の提供
方針③　教育的役割を重視した取組の推進（図書館が持つノウハウ・教育的機能を活かした取組）	子ども読書活動の推進 A 読書習慣を育てる	1. 読書の楽しさを伝える児童書の充実 2. 読書への動機付けの推進 a. ビブリオバトルの実施 b. 読書通帳発行の検討 c. 乳幼児から学齢期まで、年齢に応じたおはなし会他の子ども向け事業の実施 3. 乳幼児期からの読書習慣を育てる a. 保護者等への情報提供・読み聞かせ講座の実施 b. 保育所（園）・幼稚園支援 ＊団体貸出の推進 ＊保育士・幼稚園教諭向けの研修実施 4. 学齢期の読書習慣を育てる a. 学校図書館支援 ＊全中学校への学校司書派遣 ＊蔵書データ化とオンライン化支援 ＊学校巡回便事業の本格実施 ＊ニーズを踏まえた学校図書館運営の検討
	B 情報活用能力の育成	1. 子ども向け図書館活用講座の開催 2. 図書館を活用した教員の授業作り支援 3. 調べ学習コンクールなど学校との連携による各種連携事業の推進
	C 社会で生きていくための知識･技術の育成	1. 他部署との連携による社会教育の推進 a. 各種社会教育事業との連携 b. その他庁内各課が実施する社会教育関連事業との連携 c. 他の公共施設の活用

方針	取組の方向	解決すべき課題（引き継ぐ課題・新たな課題）
方針④　左記の取組を推進するための魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築	A 各図書館施設の役割分担と連携	1. 中央図書館 a. 全館の司令塔 b. 車塚地域の分館機能 c. 蓄積した専門的なノウハウを生かしたサービス提供 2. 分館 a. ベーシックなサービス提供 3. 分室 a. 地域住民の居場所としての機能の強化
	B 効果的･効率的な図書館運営	1. 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度の導入 a. 生涯学習施設と図書館の一体的な運営 ＊指揮命令系統及び窓口の一本化 ＊コラボ事業の実施 b. 制度導入により生み出した資源（人材・物・予算）によるサービス向上 ＊子ども読書活動の推進 ＊開館時間帯の拡大・開館日の増加 ＊中央図書館の司令塔機能の強化 ＊資料の充実 2. 市立図書館システムのリプレイスと情報関連機器のさらなる導入の検討 3. 寄贈図書のさらなる有効活用 4. 効率的な資料の購入手法の検討 5. 市民のニーズを反映した図書館運営 6. 第３次子ども読書活動推進計画の策定
	C 施設の老朽化対策と施設配置等の見直し	1. 施設の老朽化対策 a. 市有建築物保全計画に基づく改修・改善 b. 香里ケ丘図書館の建替え 2. 施設配置の見直し a. 施設規模・駐車場設置状況等を踏まえた図書館配置の見直し 3. 自動車文庫のサービス内容とステーション配置の見直し 4. 交通アクセス改善の可能性の検討
	D 職員の知識・技術・能力の育成・継承	1. 核となる専門的スタッフの計画的な育成 a. 図書館がめざす職員像の設定 b. 専門的な知識・技術を持ったスタッフの計画的な育成 2. 専門的スタッフの計画的な配置 a. 現在まで蓄積した知識・技術の継承と向上が可能な体制の構築 3. 定型業務のマニュアル化の推進
	E 図書館サービスの周知	1. 積極的な情報提供 a. 図書館活用方法に係る案内動画の配信 b. メールマガジン・ＳＮＳの活用の検討 c. 学校を通じた児童・生徒・保護者への周知 d. 先進的な障害者サービスの周知
	F アウトリーチの推進	1. 地域の子育て活動とタイアップした地域の人々が求める資料・情報等の提供 a. 民生委員・児童委員、主任児童委員が実施する事業と連携した資料・情報の提供 b. 地域活動への自動車文庫の派遣（自動車文庫出張事業）